



月刊 住宅情報誌 躍進

<http://www.yakushin.jp>



躍進の永遠の目標
価値ある「安心・空間・環境」を創造する

主な内容

- ②面 家を遮熱仕様に変えましょう!
- ③面 「木質構造工事業」創設へのWG
- ④面 台風、ゲリラ豪雨に備えてますます注目!

発行所
埼玉県さいたま市
見沼区中川106-1
☎048-688-3388
☎048-680-7615

株式会社 躍進
編集・発行人
笠井輝夫

頒価: 216円(送料込み)

「床下二点セット」とともに 防蟻処理後 一〇年目の再施工を

今月の中ごろまで梅雨は続きますが、床下のシロアリ、腐朽菌対策に、お施主さまの関心は高いままです。

そのような中、躍進がお届けしている『飛騨炭床下調湿材』『カーボエース』『床下用攪拌・換気システム』の「床下三点セット」(下写真参照)は、大いに注目され反響を呼んでいます。

セラミック炭から作られた脱臭調湿材『飛騨炭床下調湿材』は、床下に一坪あたり約十二袋敷つ



床下用攪拌・換気システム

めるだけで床下の湿気をコントロールします。底面をフィルム加工してありますので、地面からの湿気もシャットアウトします。

同じく、セラミック炭から作られた土壌改良材『カーボエース』は、保肥性、保水性に優れ、病害虫の発生を抑制します。また土中から放出されるガスを吸着するほか、pH調整機能、土中有効微生物の繁殖促進効果もあります。

『床下用攪拌・換気システム』は、中央部設置によるダイレクト換気(新方式)により一台で二〇坪までの床下をカバーします。これは、従来でお気軽にお電話を

一〇年目の本格対策を

いわゆる「シロアリ保証」は五年で終了するのですが、保証期間が明けて、それほど経っていないと「まだシロアリ対策をしなくても大丈夫なのではないか」という気持ちになってしまっています。

しかし、防蟻処理後一〇年目となると、やはりシロアリ対策の必要性が気になるものです。その機会を逃さず、「床下三点セット」もご利用いただき、適切な防蟻対策を施してください。躍進までお気軽にお電話を。

今年も折り返し地点が同心・一丸となって、これらを踏まえ、この一〇年を振り返り、お施主さまの喜び・笑顔が我が喜び」という創業時の精神に立ち返り、年の後半をスタートしました。

我々の目的は、どこまでもお客さまに喜ばれ感謝される事業と商品を提供し、社業を通じて社会に貢献することです。改めて、三方良し(売り手、買い手、世間良し)の精神軸の継続を誓願しました。



また、その仕事の中心に自己錬磨があり、自己変革して行くことも同時的になります。「自己変革即信頼」につながる継続を誓願します。

我が社の経営理念の中に、永遠の指針「社員第一・お客様第一」とあります。同じ目的を目指し、人生航海する仲間即ち戦友が同じ船に乗り、本音本心本気で語り、勝つ闘い(お客さまが喜ぶ笑顔になる)をせねばなりません。まずは、社員

が同心・一丸となって、これらを踏まえ、この一〇年を振り返り、お施主さまの喜び・笑顔が我が喜び」という創業時の精神に立ち返り、年の後半をスタートしました。我々の目的は、どこまでもお客さまに喜ばれ感謝される事業と商品を提供し、社業を通じて社会に貢献することです。改めて、三方良し(売り手、買い手、世間良し)の精神軸の継続を誓願しました。また、その仕事の中心に自己錬磨があり、自己変革して行くことも同時的になります。「自己変革即信頼」につながる継続を誓願します。我が社の経営理念の中に、永遠の指針「社員第一・お客様第一」とあります。同じ目的を目指し、人生航海する仲間即ち戦友が同じ船に乗り、本音本心本気で語り、勝つ闘い(お客さまが喜ぶ笑顔になる)をせねばなりません。まずは、社員

防水塗装 屋根外装 各所に各種の遮熱を 遮熱仕様に変えましょう!



躍進がお届けしている遮熱効果を持つ熱交換塗料に、ご注文、お問い合わせが殺到しています。熱交換塗料の特徴は、二五℃を分岐点に、入熱をコントロールするところにあります。

また、気温が二五℃を下回ると、熱収縮が始まり機能材の構造特性によって、室温低下を抑制します。躍進本社の社屋・屋根において熱交換塗料を塗装し(写真左)、熱交換効果に関するデータも取得しています。また、子供たちに熱交換塗料を塗布したエリアに立ってもらい、炎天下

長波放射率と日射反射率

でも足裏が熱くならないことを示しました(写真右)。

遮熱は、日射の熱の吸収を徐々に弱くする断熱とは違い、熱を吸収しないように反射すること、もしくは日射を吸収した結果、温度の高くなった面から出る「長波放射」が室内に入らないようにすることです。

そして、「長波放射率」とは、屋根材等の表面から熱が放出される現象で、表面が冷える効果を示すものです。物体が持つ大気に熱を放射する力で、長波放射率が高いと、熱をたくさん放射し、屋根材の温度が下がり、室内への熱の流入が少なくなります。放射率は〇から一〇〇パーセントで示され、数値が高いほど放射率が高く、冷却効果が高いといえます。

ちなみに、金属屋根などは長波放射率は低く、熱の放出が少ないため、室内への熱の侵入を防ぐことはできません。そこで、遮熱塗料の出番です。何かの事情で屋根断熱材をあまり厚くできない場合に、断熱材と遮熱塗料を組み合わせれば、高い効果が期待できます。

また、「日射反射率」の値が高いほど、文字通り太陽エネルギーを反射します。そのため、太陽エネルギーが熱として蓄えられにくくなり、高温になりにくいのです。

一般的な折板屋根の表面温度は、夏季には六〇℃から八〇℃ほどにまで上がることがあります。しかし、遮熱塗料を用いると、屋根表面温度は四〇℃程度に抑えることができます。

長波放射率や日射反射率の高さを利用した遮熱塗料を用いれば、屋根だけでなく、防水箇所、一般塗装部分、屋根や外装など、あらゆる部分に、各種の遮熱処理を行い、室温のコントロールができます。温度上昇の抑制効果、省エネ・節電効果が期待でき、経済的なメリットだけでなく、住まわれる方の健康増進にも大いに有効です。

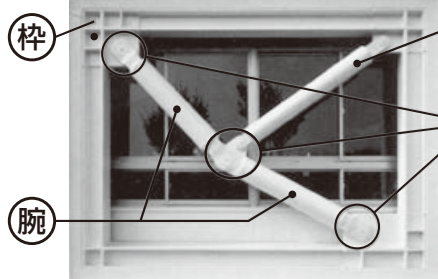
今こそ家全体を「遮熱仕様」に変えましょう。躍進までお気軽にお電話ください。

開口部や空いている壁面を補強するだけで

耐震性がアップ!

ますます好評!

増幅機構付き トグル制震構法



オイルダンパー

日立オートモティブシステムズ(旧トキコ)社製。
半永久的に使用が可能です。

クレビス(回転支承部)

強度に優れた鍛造品を使用しています。

鍛造品は、加熱した金属を金型で圧縮、打撃、鍛錬して成形されます。一般的に疲労度が大きい箇所や剛性が必要とされる部分に使われます。

鍛造品を使用!

お問い合わせは
躍進までお気軽に!

〒337-0043
さいたま市見沼区中川106-1
TEL 048-688-3388
FAX 048-680-7615
URL=http://www.yakushin.jp
E-mail=yakushin-no1@nifty.com

ニュース・新製品・政策・経営・インフォメーション

「木質構造工事業」創設へ

業界横断WGが初代会

中大規模木造建築物の担い手の確保や専門資格制度の創設に向けた検討を行う「木質構造工事業ワーキンググループ」の初代会が六月十四日、東京都内で開かれました。「木質構造工事業(仮称)を建設業法の新たな許可業種に位置づけるのが目的です。集材メーカー、で、技術者の育成は個々

の会社ではなく、行政・業界が連携して取り組むべき課題」と意気込みを語りました。

会合には、日本集成材工業協同組合、一般社団法人日本CLT協会、一般社団法人全国木材組合連合会(全木連)、一般社団法人全国LVL協会、国産材製材協会、一般社団法人中大規模プレカスト技術協会、全建総連、一般社団法人JBN、Aパ

木質構造工事業を専門工業として創設することや、団体として木質構造工事業を担う技術者を育成していくという方向性については大筋で合意

がみられました。

今後、年内に二回の会合を開き提言をまとめ、国土交通省に提出する予定です。

新たな住宅セーフティネット制度に関する説明会を開催

国土交通省

国土交通省は、民間賃貸住宅や空き家等を活用した住宅確保要配慮者向け住宅の登録制度等を内容とする「新たな住宅セーフティネット制度」に関する説明会を今月三日から全国主要都市七カ所

で開催します。

主な内容は、住宅確保要配慮者向け賃貸住宅の登録制度、家賃債務保証業者の登録制度、登録された住宅の改修・入居への支援措置、居住支援法人の指定、居住支援協議会等への支援措置等の概要、など。講師は、国土交通省・厚生労働省の担当官が務めます。

対象者は、賃貸人(大家)、宅地建物取引業者、賃貸住宅管理業者、家賃債務保証業者、地方公共団体(住宅部局・福祉部

建築物省エネ法フォローアップ説明会を開催

国土交通省

国土交通省は、今年四月から規制措置が施行された建築物省エネ法について、適合性判定や届出を行う申請者等を対象とした「建築物省エネ法フォローアップ説明会」を開催します。「適判・届出説明会」と「設計・監理説明会」の二つからなるものです。

国交省、「土地総合情報システム」への不正アクセスが判明

国土交通省は6月6日、「土地総合情報システム」の機能の一部である「不動産取引価格アンケート回答(電子回答)」サイトにおいて、第三者による不正アクセス及び同サイトにおける情報が流出した可能性があることが判明したと発表しました。

アプリケーションフレームワークであるApache Struts2(アパッチ・ストラツ ツー)の脆弱性を利用した不正アクセスが発生し、「不動産取引価格アンケート回答(電子回答)」サイトに悪意のあるプログラムが仕込まれたことによるもの。電子回答システムは6月2日16時に緊急停止しました。

調査の結果、今年4月7日から6月2日までに同サイト上で作成された不動産取引価格アンケート回答の情報(氏名・法人名、契約日、取引価格等/最大4335件)が流出した可能性があることが判明しました。また、売買等を原因とする所有権移転登記情報(登記原因日、地番、地目、面積(登記名義人の名称を除く)/最大19万4834件)についても流出した可能性があるとしています。郵送による「不動産取引アンケート回答」については情報流出していません。

同省は今後、個人情報流出の有無について調査を実施し、システム監視の強化及び再発防止のための対策を検討します。なお、「土地総合情報システム」上の「不動産取引価格アンケート回答」以外の各機能のサービス提供は継続しています。

今後の建設産業
多様で高度な発注者の要望に応える産業に

10年後の建設産業を見据えた政策を検討する「建設産業政策会議」の6回目の会合が6月13日、開催されました。建設産業の動向や今後の建設産業の目指すべき姿、建設産業政策などの方向性に関するとりまとめ素案が示されました。今後の建設サービスに求められるものとして、第4次産業革命(インダストリー4.0)のイノベーションをあらゆる産業で取り入れる、次代の社会概念「ソサエティー5.0(超スマート社会)」への対応が例示されました。高度にスマート化したインフラと住宅の整備の実現が産業の目指す方向性のひとつです。

今後、建設業が「超スマート社会」の実現の一翼を担うことで若者に夢や希望を与える産業であり続けるというのが素案の趣旨。「良質な建設サービスを高い水準で確保」できる「生産性の向上」と、国民や発注者の利益を実現する取り組みを進めていくことの必要性が指摘されています。

具体的な施策として、技能労働者の多能工化やICTの活用、建設工事における電子商取引の推進などが挙げられました。

生産年齢人口の減少が進む中での担い手確保対策でまず取り組むべきこととして「働き方改革」を挙げ、長時間労働の是正や週休2日の推進、発注者と連携した適切な工期設定の取り組みが強調されました。

一級建築士合格者は「すき間時間」を有効活用 総合資格調べ

建設・不動産関連の資格スクールを運営する総合資格(東京都新宿区)はこのほど、「総合資格学院」に通う東京地区の受講者で2016年度一級建築士試験の合格者163名を対象に、一級建築士を目指す受験勉強の実情についてのアンケートを実施しました。

「すき間時間」を活用した勉強について聞いたところ、「通勤・通学中」に勉強していた人が61.3%、「昼休みなど休み時間」を利用して勉強していた人が41.1%と、合格者の多くが「すき間時間」を有効に活用していたことが分かりました。

受験を決意した一番の動機・きっかけについての質問では、「今の仕事で必要」が46.6%、「独立・転職のため」が16.6%となり、現在の勤務先からステップアップするために資格取得を考え始めた人が多いことが分かりました。また、「昇格・昇給のため」が11.7%となり、現在の職場で働く上でも一級建築士の資格を取ることで展望が開けると考えた人がいることも分かりました。

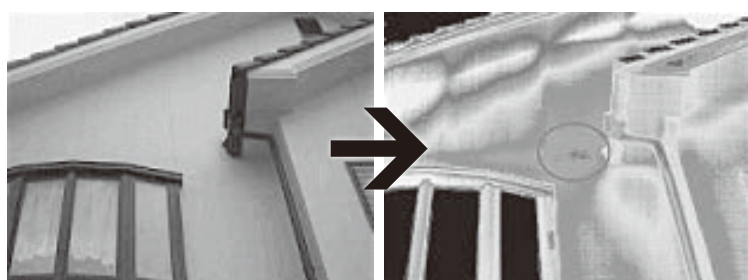
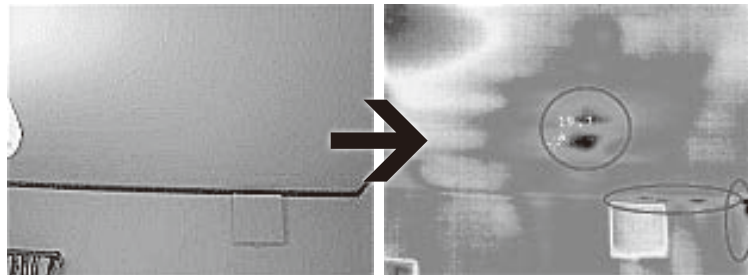
内容は「設計図書」の記載方法」「工事監理マニュアルの説明」などとなります。両説明会とも参加費用は無料。定員になり次第受付を終了します。

「適判・届出説明会」は、今月三日から八月三十一日まで、全国主要都市一四カ所まで全二五回開催します。内容は「建築物省エネ法の概要」「適合性判定、届出」「モデル建物法の入力方法」など。「設計・監理説明会」は、今月二十四日から八月三十一日に全国主要都市二〇カ所まで全一〇回開催します。

このシーズンの人気商品

赤外線漏水調査システム

台風、ゲリラ豪雨に備えて ますます注目!



専門の調査会社によって、調査・補修を何度もくりかえしているながらも一向に雨漏り被害が改善されないというケースは、あちこちで聞かれます。そうしたお悩みを一気に解決したのが、躍進の定番商品のひとつである『赤外線漏水調査システム』です。

一昨年の発売以来、このシーズンの人気商品となり、ご注文、お問い合わせが次々に寄せられています。

色画像で温度差を表示し漏水箇所を示す

今まで発見できなかった雨漏りの侵入口も『赤外線漏水調査システム』で明確に特定することができます。

赤外線は、温度を持つすべての物体から、その温度に応じた波長分布によって、自然に放射されます。

その温度に応じた波長分布を、色画像として表示し、様々な状態を分析する装置がサーモグラフィです。

サーモグラフィの特徴は、広い面積を同時に捉えることができるため、モニター上に映し出される温度の相对比较をひと目で分析できます。

サーモグラフィは、対象物から離れて温度測定ができるため、動いているものや、近づくと危険なものでない危険なものでも簡単に温度計測・分析することが出来ます。

例えば、**上二枚の写真**は、天井の一部と天井と壁の間が漏水している写真です。

誌面はモノクロなので、ちよつと分かりづらいかもしれませんが、サーモグラフィ上では、部屋全体の温度は緑色で表示されています。

そして、暖房などで暖まると赤色に変化します。しかし、漏水箇所は水色で表示されるのです。サーモグラフィ上では、中央部分には、水色を通り越して、濃い青色が示されており、ここが漏水箇所であることが分かります。また、**下二枚の写真**は、外壁に放水後、表面が乾いてから、サーモグラフィで計測したもので、下屋の雨どい脇に、赤外線画像では濃い青色が示され、その部分に水が蓄積していることが判断できるのです。

稼働を止められない生産現場にはピッタリ

非接触検査であるため、食品、薬品、化学製品など、衛生上のチェックがきびしい現場でも、温度計測・分析が可能です。さらに温度変化の激しい物体や微小な物体でも、温度に影響を与えず計測・分析することが出来ます。

二四時間稼働している生産ラインの工場では、設備点検の際、サーモグラフィなら、その都度ラインを停止して作業する必要なく点検可能です。通電状態を計測しますのでより正確に状況を把握。今後はサーモグラフィによる点検が一般的になると思われます。

これから台風、ゲリラ豪雨が本格化するシーズンでもあります。その対策にもぜひ『赤外線漏水調査システム』をご利用ください。お問い合わせは躍進までお気軽に。

工 事 事 業 防水 木材保存 外壁・屋根 塗装 地質調査・改良 基礎・スーパーエアドーム工法 建て方・大工 リニューアル・リフォーム オール電化 太陽光発電

プレカット事業 プレカット 建て方 大工工事

設 計 事 業 設計 商業施設 インテリアコーディネーター

不 動 産 事 業 不動産売買・仲介 不動産再活(再生・活用)・リニューアル(プランニング・施工) ファイナンシャルプランニング コンサルティング業務(目的・資産価値の最大化/相続対策/資産運用/事業承継対策/M&A/住宅ローンアドバイザー/不動産管理)

提 携 先
弁護士/公認会計士/税理士/司法書士/ファイナンシャルプランナー(CFP/AFP)

躍進
営業所の所在地

TEL.022-781-3288
FAX.022-781-1066

東北地区もエリアにおさめ
「百年企業」としての
機動力を確保!

TEL.028-652-7307
FAX.028-652-7308

TEL.048-688-3388
FAX.048-680-7615

TEL.03-6804-2541
FAX.03-6804-2542

TEL.0466-41-3006
FAX.0466-41-3007

TEL.029-804-3388
FAX.029-804-3399

TEL.04-7162-7734
FAX.04-7162-7735

株式会社

躍進

お気軽にお問い合わせ・ご相談下さい。

躍進

検索

をクリックして下さい。

本 社 〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1
☎048-688-3388 ☎048-680-7615

東 京 〒107-0062 東京都港区南青山2-2-8 DFLビル2F
営業所 ☎03-6804-2541 ☎03-6804-2542

各営業所: 神奈川、埼玉、千葉、土浦、栃木、仙台

URL=http://www.yakushin.jp E-mail=yakushin-no1@nifty.com

関連会社
株式会社
ヤクシンジャパン

関連会社
株式会社
First Arrow
ファーストアローズ